

中国の林業炭素吸収プロジェクトと炭素取引

中国は豊かな森林資源に恵まれており、林業の炭素吸収源としての可能性は非常に大きい。植林、森林管理、森林復元、森林劣化の回避などの林業炭素吸収源プロジェクトは、炭素クレジットを生み出し、炭素市場取引に参加し、林業に新たな資金源を提供することができる。いかにして林業炭素吸収源プロジェクトを開発・管理し、国内外の炭素市場取引に参加するかが、現在ホットな話題となっている。

自然林保護事業、森林伐採禁止政策、森林の品質向上事業の実施により、森林資源が保護・回復され、森林の炭素吸収能力が向上している。例えば、国家林業・草原局が発表した「全国森林経営計画（2016-2050）」では、森林資源の保護と炭素吸収源強化の目標と措置が定められている。

資金、技術、政策の支援を提供することにより、植林、森林管理、森林回復、森林劣化回避のための炭素吸収プロジェクトの開発を奨励・支援する。例えば、国家発展改革委員会と国家林業局が共同で発表した「炭素吸収源林業の発展促進に関する指導意見」には、炭素吸収源プロジェクトの目的、原則、措置が明記されている。

炭素吸収源データの精度と信頼性を確保するため、炭素吸収源のモニタリングと算定システムを確立、改善する。例えば、国家林業局が発表した「森林炭素吸収源の測定とモニタリングのためのガイドライン」は、炭素吸収源のモニタリングと算定に関する技術的な仕様と基準を示している。

補助金、税制優遇措置、金融支援を通じて、炭素吸収源プロジェクトの開発と炭素吸収源の保護を奨励している。例えば、財政部は「炭素吸収源林業の開発支援に関する財政政策」により、炭素吸収源プロジェクトに対する金融支援政策を提供している。